

公益社団法人 海津市シルバー人材センター
令和6年度 事業報告

シルバー人材センターは、近年の人口減少や少子高齢化が避けられない状況の中、人生100年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っていることにより、地域の特色や実情を踏まえた積極的な取り組みを強化していく必要があります。

令和6年度受託事業の受注件数は、前年度より微減の1,156件であり、契約額においては前年度より2,252千円増の146,376千円となりました。また、会員数については、昨年度は18名の減でしたが、本年度は昨年度より14名減し、283名となり減少傾向が続いています。

労働者派遣事業の受注件数は1件減の11件で、契約額においては前年度より70千円増の17,366千円となりました。

この結果、就業延人員は請負、派遣合わせて26,157人日となり、前年度に比較して2,370人日減少しましたが、契約金額は163,742千円となり、2,322千円前年度を上回りました。

センターを取り巻く環境は、依然厳しい状況にありますが、課題となっている会員の拡大や就業機会の開拓に引き続き取り組み、センターに求められている役割や使命を認識して更に信頼されるセンターをめざしてまいります。

以下、令和6年度の事業概要について報告します。

1. 事業実績

区 分	令和6年度	令和5年度	比 較
(1) 会 員 数	283名	297名	△14名
男 性	158名	168名	△10名
女 性	125名	129名	△4名
(2) 受託事業受注件数	1,156件	1,233件	△77件
公 共	45件	50件	△5件
民 間	1,111件	1,183件	△72件
(3) 受託事業契約金額	146,376,064 円	144,123,964 円	2,252,100 円
公 共	82,837,769 円	85,120,296 円	△2,282,527 円
民 間	63,538,295 円	59,003,668 円	4,534,627 円
内 配 分 金	120,578,153 円	120,196,430 円	381,723 円
内材料費等	12,626,455 円	10,804,430 円	1,822,025 円
内 事 務 費	13,171,456 円	13,123,104 円	48,352 円
(4) 派遣事業受託件数	11件	12件	△1件
公 共	3件	3件	0件

	民 間	8 件	9 件	△ 1 件
(5) 派遣事業契約金額		17,365,607 円	17,296,083 円	69,524 円
	公 共	4,730,734 円	4,484,584 円	246,150 円
	民 間	12,634,873 円	12,811,499 円	△176,626 円
(6) 請負就業延人員		23,766 人日	25,979 人日	△2,213 人日
	就業実人員	240 人	262 人	△22 人
(7) 派遣就業延人員		2,391 人日	2,548 人日	△157 人日
	就業実人員	28 人	31 人	△3 人
(8) 就 業 率		94.7%	98.7%	△4.0%
(9) 賛助会員数		14	14	0

2. 実施状況

(1) 普及啓発事業

- ① センター事業をより深く理解していただくために、広報誌「いきがい」第 21 号（10 月 1 日発行）を市内全戸に配布するとともに、海津市の広報紙（5 月号、9 月号、1 月号）に有料広告を掲載、会員募集チラシを市広報紙（8 月）に折り込みし、新規受注等の開拓と会員の加入促進を図りました。

・ 広報誌発行編集委員会 8 月 1 日、8 月 26 日

- ② ホームページの掲載

携帯電話からもアクセスができ、会員募集から仕事の依頼手続き方法までを分かりやすく表示したホームページを開設しています。なお、ホームページの内容は、随時更新を行いました。

- ③ 市内各公共施設にセンターの P R 用ポスターを掲示しています。

(2) 安全・適正就業の推進

- ① 重篤事故を二度と繰り返さない為に、就業会員に対して安全意識の高揚に努めました。また、安全・適正就業委員会では、安全措置が不備な就業会員にイエローカードを発行する制度を導入しており、引き続きその啓発に努めています。さらに、巡回パトロールを実施して就業会員とともに安全保護具等の必要性を再確認しました。

○ 安全・適正就業委員会及び巡回パトロール

・ 安全・適正就業委員会を 4 回開催

6 月 19 日、9 月 18 日、12 月 18 日、3 月 12 日

・ 巡回パトロールを 2 回実施

6 月 19 日、12 月 18 日

(3) 調査研究

発注者に対する意向調査（アンケート）を実施しました。

発注者 発送件数 100 件 回収件数 62 件 回収率 62.0%

(4) 就業分野の開拓・拡大

より多くの会員が就業機会の提供を受けられるよう、新規事業の開拓及び就業率の向上を目指しましたが 4.0%の減でした。

(5) 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象にした入会説明会を地区毎に実施しました。また、シルバー人材センター事務局の窓口では、随時、相談者に対して説明を行いました。

- ・ 平田地区 5月14日、8月13日、11月12日、2月12日
- ・ 海津地区 6月11日、9月10日、12月10日、3月11日
- ・ 南濃地区 4月9日、7月9日、10月8日、1月14日

(開催場所 平田：こども未来館 海津：ひまわり会館 南濃：ゆとりの森会館)

(6) 社会参加活動の推進

・3月18日羽根谷だんだん公園河川敷を中心に会員55名の参加を得て、ゴミ拾い等のボランティア活動を行いました。当日、岐阜新聞の取材を受けました。

(7) 研修・講習事業

3月12日歴史民俗資料館を会場に会員22名の参加のもと剪定安全技術講習会を行いました。

(8) シルバー派遣事業

会員の新たな就業形態の一つとして、シルバー派遣事業を積極的に推進し、事業の拡大に努めましたが、前年度と比較して受注件数は1件減り、派遣延人員も減少しました。

- ・ 受注件数 11件 (1件 減)
- ・ 派遣延人員数 2,391人日 (157人日 減)

(9) 要請活動

シルバー事業の更なる発展が図れるよう、支援と助成を要請しました。

- ・ 海津市長及び海津市議会議長への要請活動 9月10日

(10) 職業紹介事業

公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会の海津事務所として事業を実施。実績0件。

(11) 会員の拡大等

産業感謝祭におけるPR活動への参加や、広報活動などを通し会員の拡大に努めました。また、新規会員紹介等に対しポイントを付与する制度を実施しています。

(12) 会議等

① 社員総会

- ・ 定時社員総会 5月29日に開催しました。

② 理事会

- ・ 理事会 4月25日、5月29日、7月11日、9月9日、12月11日、
1月10日、3月14日

(計 7回)

③ 会計監査

- ・ 令和5年度会計分監査 4月22日
- ・ 令和6年度会計中間監査 11月11日

④ その他主な会議（理事長・事務局長等参加）

- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会理事会（理事長）
9月13日、11月27日、12月13日、3月13日（岐阜市）
- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 研修会（事務局長）
10月24日（岐阜市）
- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 事務局長会議（事務局長）
5月20日、9月27日、12月9日、3月6日

<事業報告の附属明細書>

令和6年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、公益社団法人海津市シルバー人材センター定款第43条第1項第2号に規定する事業報告の附属明細書は作成しない。